

第4回大山学講座

一地蔵を巡り歴史に触れる **尾高道と大山寺編**

道と大山寺周辺の地蔵を巡ります。 大山 [参りのための古道である尾高 (約3時間)、雨天決行

10月3日 水

公民館15時45分、中山公民館16時 館9時15分▼大山公民館9時30分 集 合 大山公民館15時30分▼名和 中山公民館9時▼名和公民

阿部 ンティアの会 サークル名和歴史研究会) 金田千義さん(名和公民館 誠さん (大山町ガイドボラ

道の地蔵などを巡ります。昼食の 説を聞きながら、大山寺まで尾高 館へ帰ります。 バスで移動し、午前中は講師の解 午後は大山寺周辺の地蔵など 各公民館から尾高城跡まで バスで大山寺から各公民

▼参加費 1, 3 0 円

(昼食代・大山宝牛ステー - キ丼)

24 人

▼申込締切

9月26日(水

「大山町の魅力」を



※定員になり次第締め切ります。

んのことを自然が教えてくれます。

③9月上旬より各公民館へ募集チラ ②水筒など各自で、 ①歩きやすい服装でお越しください。 意ください。 カッパ等雨具の準備もお願いします。 水分補給にご注

・申込み・問い合わせ先

シを配布します。

中山公民館

30858 - 58 - 2334

ぶ体験を通して強くしなやかな身体 大山保育所では、身近な自然で遊

力で、 づくりに取り組んでいます。 なものです。まずは、年長児が小学牛 る川は、子どもたちにとって庭のよう した。保育所から歩いて5分以内にあ 7月初旬に「まちづくり大山」の協 坊領川の整備をしていただきま

と声をあげていた子どもたちも、 間 上流に近い場所なので足をつけた瞬 に梅花藻の可憐な花が咲いています。 大山の森が作り出したきれいな水 「きゃあ冷たい!」「足がしびれる」 冷



います。

待につながったりするなど、たくさ 感じたり、次はこうしたいという期 速いところがあり、 少組も加わって連日、 に行くたびに、新たな発見に喜びを 齢のかかわりもスムーズです。遊び からこわくないよ」と年下の子ども へ手を差し伸べる姿が見られ、異年 上の子どもは「手をつないであげる たどり着きません。経験を積んだ年 した。川は少し深いところや流れの

と一緒に川遊びをしました。

を十分に行うことはもちろん、身近 ないかと考えます。大人が安全管理 て生きる力につながっていくのでは どもたちの自ら命を守る力に、そし こそ、さまざまな体験を通して、 険も必ずともないます。危険だから な体験活動をしていきたいと考えて もに成長していくことができるよう な自然に親しみながら学び、 自然の中で遊ぶということは、 心身と 子 危

〜坊領川遊び でみんな輝け

生き物を発見したりして遊びを満喫 たさに慣れ腰まで浸かったり、 しました。 Ш 0

翌日は年中組、

その次の日には

川遊びをしま

簡単には上流に

大山保育所